

社協だより

発行 社会福祉法人
宇治田原町社会福祉協議会
TEL 88-3294
FAX 88-4094

あけまして おめでとうございます

昨年新型コロナウイルス感染症の影響を大いに受けた1年でしたが、社協では地域のつながりを継続するため新様式を取り入れながら創意工夫を凝らした事業展開に努めてまいりました。

今年はコロナの収束も見据え、また新たな取り組みに邁進していきたいと存じます。皆さまのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



京都府内在住者で経済的な事情で生活にお困りの皆様へ

フードパントリーのご案内

無料で食品をお渡しします

2022年
1月

セカンドハーベスト京都では、新型コロナウイルスの影響などで、生活にお困りの方々を対象に無料で食品を提供する「フードパントリー」を実施致します。

対象

京都府内在住の方で新型コロナウイルスの影響などで経済的に生活のお困りの方々

※WEBからのお申込みが可能な方で当日の予定時間に会場まで引き取りに来れる方に限ります。

お申込方法

右記のQRコードをスマートフォンで読み取って頂き、申込みページで必要事項を入力頂くか、セカンドハーベスト京都のホームページからお申込み下さい。



メニュー ▶ 10. フードパントリー申込

※お電話、メールでは受付していません

お申込締切日

2022年1月11日(火) 12:00

※食品確保数より申し込み数が上回った場合、締切が早くなることもあり、お申込先着順とします。

食品配布日時・場所

2022年1月15日(土) 12:00~15:00 ※予約して頂いた時間帯にお越し下さい。

社会福祉法人
宇治田原町社会福祉協議会

京都府綴喜郡宇治田原町
荒木天皇2老人福祉センター内

京阪宇治バス「ね田」
徒歩約5分



次回予定

2月19日(土)
12:00~15:00

配布食品の例

米、レトルト食品、アルファ化米、パン、インスタント麺、乾麺、お菓子など
※寄贈頂いた食品のため、内容が変わる場合があります。

お願い

- ・食品配布会場の入場は必ずマスクの着用をお願いいたします。
- ・当日は簡単なアンケートにご協力をお願いする場合があります。
- ・キャンセルの場合は必ずメールでご連絡をお願いします。
- ・連絡なくキャンセルされた場合、次回以降のお申込み受付をお断りいたします。
- ・キャンセル待ちの方も多くいらっしゃいます。ご配慮頂きますようお願いいたします。

主催 NPO法人 セカンドハーベスト京都 協賛 ひろのこども食堂 社会福祉法人 宇治田原町社会福祉協議会

協力 宇治ボランティア活動センター

お問い合わせ先 セカンドハーベスト京都 Mail: 2hk.pantry@gmail.com TEL: 075-601-2100 (祝日を除く月火木金の10時~16時) ※事務所不在の場合が多いのでできるだけメールでお問合せ下さい。

ボランティアセンターだより

社会福祉法人 宇治田原町社会福祉協議会

〒610-0252 宇治田原町荒木天皇2 老人福祉センターやすらぎ荘内

TEL 0774-88-3294 FAX 0774-88-4094

URL <http://www.kyoshakyo.or.jp/ujitawara/>

E-mail yasuragi@gamma.ocn.ne.jp

令和4年1月号

NO. 345



社協HP Facebook

昨年9月にFacebookを開設しました↑

☆カフェ情報☆



・ころ柿カフェ 妙楽寺(郷之口) 毎月第2金曜 午前10時~正午
平岡公民館(立川) 毎月第2金曜 午後1時~3時
やんたん(宗円交遊庵) 毎月第4金曜 午後1時~3時
・やすらぎカフェ(喫茶ボランティア「ていっぽと」)は休止
※再開時にお知らせします

エムエムシーツーリング株式会社のCSR(企業の社会的責任)活動 竹ぼうき会と共に歩んだ丸5年!

工業団地のエムエムシーツーリング株式会社(以下、MMCTL)が環境美化ボランティア「竹ぼうき会」との活動を開始したのが平成28年12月。同年10月社協がMMCTLから企業として地域貢献したいという相談を受け、幹線道路沿いを精力的に清掃している「竹ぼうき会」の活動に協力いただくこととなりました。75人の社員さんが毎回5人ずつローテーションを組んで参加し、若い力で大活躍しています。

MMCTL 京都工場
管理部 河野 久仁子さん



2016年社内にて社会貢献活動推進の話が浮上し、舵取りを任せられるも右も左も分からず何日もネット検索をした末に社会福祉協議会にたどり着き「竹ぼうき会」の方々と引き合わせて頂いたことが、ついこの間のように思えます。

いつもハキハキと元気のよい竹ぼうき会の皆様と活動を共にでき、私たちの町に対する思いや社会貢献に対する認識も随分と変わっていききました。これまで気に留めなかった雑草の多さ、道の端に溜まった土、投げ捨てられたごみ。町がこうしたボランティアの力で美しく保たれているという事。自分たち一人ひとりが協力して地域社会が成り立っているという事。様々な事を学びながら、また日頃の仕事を離れて外の空気を吸いながら活動する事でリフレッシュでき、爽快な笑顔で会社に戻れるので健康作りにも役立っています。時折、道行く人に「ありがとうございます」「ご苦労様です」と声をかけて頂けるものにも励みになっています。私たちが町の為に少しでもお役に立てているのであればこれ以上に嬉しいことはありません。

毎月第1木曜日のR307にオレンジ色で目立ってますので気軽に声をかけてください。今回は10周年を目指してこれからも宜しくお願い致します。



12/2 MMCTLさんの若い社員さんと世代間交流

美しい町、宇治田原町をめざし掃除を始めて25年が過ぎた頃、国道沿いや途中から加わった維中前公園の管理で手いっぱいだった所に心強い同志を得ることができました。

カマやクワ、枝バサミの扱いは若い人には負けません、若い力でスコップで土砂を取り除いて貰い、最後に竹ぼうきを使って掃き出すと道路が見違えるようにきれいになります。

休憩には「どこから来てるの?」と話し掛けるのも楽しみの一つです。少しずつ心が知れるようになり「一緒に我が町をお茶の町と誇れるようにがんばろう」と話しています。今後も壁にぶつかった時はMMCTLさんの存在を励みに活動していきます。



竹ぼうき会 代表 西村 勝美さん